

野田内閣と民主党、自民党、公明党の3党は6月26日、「密室協議」で合意した消費税増税と社会保障大改悪の関連法案を、ろくな審議もしないまま衆議院本会議で可決しました。税金と社会保障という政治の核心に関わる問題で、密室談合の結果を国民に押しつけることは絶対に許されることではありません。



消費税増税法案可決は 公約違反、国民世論を無視するもの

「やらない」と約束した消費税増税を強行し、「やる」と約束した後期高齢者医療制度の廃止や最低保障年金制度の創設は棚上げする、公約違反そのものです。

しかも、どの世論調査を見ても、国民の5～6割は消費税増税に反対しています。消費税増税法案可決はこうした国民の世論に背くものです。

民主・自民・公明 「談合」で法案がさらに悪化



消費税増税による景気後退の懸念や、低所得者ほど負担が重くなる逆進性の問題、中小業者が消費税を価格に転嫁できないなど数々の問題点が、国会の議論で浮き彫りになっています。

しかし、3党合意による増税法案は、こうした欠陥を是正するどころか、当初あった所得税の最高税率の引き上げなど、わずかばかりの高額所得者への課税強化を自民党と公明党の要求でバッサリ削除。一方、「低所得者対策」として打ち出されていた年金加算を撤回してしまいました。これでは貧困と格差がますます広がってしまいます。

消費税に頼らない道はあります 参議院で必ず廃案に

日本共産党は、ムダづかいを一掃し、大企業や大資産家に応分の負担を求めるなど、消費税に頼らない抜本的対案を発表しています。国民を裏切る消費税増税法案を参議院で必ず廃案に追い込みましょう。

消費税増税ストップ!
社会保障の充実、
財政危機打開の「提言」

くわしくは、
日本共産党ホームページや
ダイジェストパンフで

消費税増税法案 衆議院可決は許さ これな い!!

日本共産党

新埼玉

2012年6月号外 日本共産党埼玉県委員会の見解を紹介します。
発行/日本共産党埼玉県委員会 さいたま市大宮区北袋町1-171-1
Tel 048-658-5551 Fax 048-658-5656 Mail info@jcp-sai.jp Web http://www.jcp-sai.jp/